



# カメラリポート

## '97 土佐のまほろば祭り

### 光の大地 まほろばからの風

南国市の夏の夜の祭典「土佐のまほろば祭り」が八月二日、南部総合運動広場で開かれ、大勢の市民でにぎわいました。九回目を迎え、すつかり市民の祭りとして定着してきまほろば祭り、光の大地まほろばからの風と題し、



今年も新しい取り組みがいくつも見られました。バンド演奏で幕を開け、ステージではクイズ「勝ち抜きまほろばバトル」や南国踊り、牛おどり、三番そら、まほろば囃子など多彩な催しが次々と披露されました。夕方ころになると、会場は浴衣姿の女性や家族連れ、祭り気分が誘われる大人や子どもなど、人波でこった返し、熱気に溢れていました。また、ことしも外国人留学生が参加、お国料理を振る舞い国際交流を深めました。

香長中学校の音楽部や鹿馬維新太鼓の演奏が始まるころ、祭りは最高潮に達し、まほろば祭りテーマ曲を大合唱の後、花火が夜空に打ち上げられ、夏の夜を彩りました。



## 全国農業青年交換大会に 南国4日クラブが参加



農業を営む若者が集まって、学習会や交流活動を行っている団体「南国4日クラブ」のメンバー七人が、七月十六日から十八日、沖縄県で開かれた第九回全国農業青年交換大会に参加しました。この大会は全国の農業青年の代表が一同に集い、日ごろの研究活動の成果の発表や農業技術に関する情報交換と交流を深めようと、毎年行われているものです。大会は、宜野湾市の沖縄コンベンションセンターでの開会式の後、各県代表の演説発表が行われ、南国4日クラブは「農業経営移譲に向けた私たちの取り組み」について発表しました。二日目は他県の参加者とグループを作った技術競技があり、井上さんのグループが二位に入賞。その後は、現地交流会などでたくさんの人々との交流を深めました。南国4日クラブに関心のある人は、県中央農業改良普及センター「宮崎」(02277)まで連絡を

## にぎやかに福祉施設で納涼祭



市内各地で多彩な祭りが繰り広げられる中、福祉施設の入所者・通所者にも夏祭り気分を味わってもらおうと、老人保健施設などが納涼祭を開きました。七月十九日、左右山の身体障害者療護施設「国府寮」で七月二十六日、特別養護老人ホーム「日里荘」、老人保健施設「ケアポート南国」、藤原病院の三施設で、八月二日、老人保健施設「夢の里」でそれぞれ納涼祭が行われ、通所者や入所者とその家族らが、地域のの人たちと交流を深めました。祭りには、それぞれのボランティアグループが、お好み焼き、焼そば、金魚すくいなど



どの店を並べ、お年寄りらはそれらの食べ物に舌鼓を打ちながら、ステージで次々と披露される歌や踊りなどの催しに大喜び、盛んに拍手を送っていました。

## ドッジ・ソフトボールで熱戦展開



小学生の夏休み恒例のドッジボール・ソフトボール大会(南国市子ども会連合会主催)が八月十日、大窪小学校を会場に開かれました。子どもたちは、夏休みに入るとすぐ、この大会を目指しチームを編成。そして熱心な保護者の指導を受けながら練習を積み重ね、この日に臨みます。上位入賞チームは次のとおり。

- 《ドッジボール》  
1位=長岡小A 2位=大窪小 3位=大窪小  
4位=同豊小 敢闘賞=長岡小B
- 《ソフトボール》  
1位=大窪小 2位=長岡小A 3位=久礼田小A  
4位=長岡小B 敢闘賞=同豊小B

## 先人の偉業に学ぶ



今後は、学んだことを応用して、いろんなもの作りに挑戦していくことを誓いました。

## にがり豆腐をつくらう



おもしろ科学教室  
サイエンス・  
パラエティク講座

日ごろ学校では味わえないおもしろい実験や珍しい実習をおとして、自然科学のおもしろさや不思議さを体験しよう。おもしろ科学教室(全八講座)が開講しました。市教育委員会の主催で、こととして三回目。

第一講座の七月二十日、大窪公民館で児童・生徒十七人が参加し、豆乳からのお豆腐づくりにチャレンジしました。また、午後から開講された「サイエンス・パラエティク講座」(二歳対象)では、二十人が参加して、大豆からの豆腐づくりを行いました。